

7. 結果まとめ(最終評価)

青: 強肯定の割合75%以上
赤: 強肯定の割合40%未満

黄: 成果面
緑: 課題面

	強肯定割合平均	肯定的意見の割合				強肯定割合(%)前期との差		肯定的意見の割合				強肯定割合(%)前期との差		結果								
		教職員	R7.7月	R7.12月	差			保護者	R7.7月	R7.12月	差				児童	R7.7月	R7.12月	差				
① 確かな学びのある学校づくり	44.1 (-8.7)	1	学力向上プランに基づいて、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実による授業改善を推進している。	100	100	0	33	1						1	友だちとの話し合いで、自分の考えを深めることができている。	100	92	(8)	72 (-4)	○全体的に肯定的意見の割合が高い。 ▲項目3は、職員・保護者・児童全てで、課題面となっている。 ▲柱の強肯定の割合が減少した。☆基礎・基本の力の定着を図る取組を行う。		
		2	児童に発表するときの姿勢や聞く姿勢を指導し、「話し合う力」の育成に取り組んでいる。	100	100	0	33 (-17)	2	お子さんは、学校での出来事や学んだことについて、家で話をしていますか。	92	92	0	44 (-4)	2	自分の考えが友だちに伝わるように発表している。	100	96	(4)	64 (+4)			
		3	児童に漢字の読み書き・計算の力が付くように、研究の取組に基づいて朝自習・帯タイムで取り組ませている。	100	75	(25)	50	3	お子さんは、基礎的な学力(漢字・計算等)の力がついていと思いますか。	92	84	(8)	24 (-8)	3	学習した漢字が書けたり、計算ができたりする。	72	72	0	36			
		4	家庭学習の質の向上を図り、毎日きちんと取り組むよう指導している。	83	100	17	33 (-17)	4	お子さんは、家庭学習に取り組んでいますか。	84	84	0	36 (+4)	4	宿題を必ずしている。	88	88	0	60 (+8)			
② 温もりのある学校づくり	68.5 (-1.4)	5	自分から、挨拶したり、返事するよう指導している。	100	100	0	86 (-1)	5	お子さんは、自分から挨拶ができていと思いますか。	96	96	0	44 (-16)	5	人に(大人や子ども)、自分からあいさつをしている。	92	92	0	64		○全体的に肯定的意見の割合が高い。 ○項目7はどこも肯定的割合が100%となっている。学校全体が落ち着いた。学校全体が落ち着いた。 ▲保護者の肯定的回答の割合がダウンしている項目がある。 ☆児童の強肯定の割合をさらにアップさせるように、声かけを積極的に行う。	
		6	一人一人の児童を認め励まししながら、自己肯定感や自己有用感高める指導をしている。	100	100	0	71	6	学校は人間関係づくりを通して、いじめの未然防止に努めていると思いますか。	96	96	0	80 (+8)	6	困っていることがあったら、先生などに相談している。(相談しようと思う。)	88	88	0	44			
		7	児童が楽しく学校生活をすごせるように指導している。	100	100	0	83 (-17)	7	お子さんは 意欲的に登校していますか。	100	100	0	84	7	学校は楽しい。	96	100	4	72 (-4)			
		8	掃除や給食当番、行事の取組では、縦割り班活動の充実が図られるように指導している。	100	100	0	86 (+15)	8	お子さんに家での役割(手伝い・自分の仕事)をさせていますか。	80	68	(12)	48 (+20)	8	自分から、すすんで掃除や係の仕事、(行事の運営)をしている。	96	92	(4)	60 (-4)			
③ 健康な体を育む学校づくり	67.3 (+11.7)	9	体育学習の工夫や体育的行事の充実などにより、児童の体力向上を図っている。	100	75	(25)	50 (+50)	9	お子さんは 家の中や外で積極的に運動をしていますか。	76	76	0	40 (-28)	9	体育等でみんなと一緒に体を動かしている。	92	100	8	96 (+20)			○③の柱で、強肯定の割合が増加した。 ○健康や安全に関して、興味・関心は高い。 ▲項目10について、全体的に規則正しい生活を送っている意識が低い。 ☆規則正しい生活の重要性を家庭と連携して伝える・実践させる。
		10	「早寝・早起き」「朝ごはん」などの生活習慣が身に付くよう、指導している。	100	100	0	60 (-20)	10	お子さんは、「早寝・早起き」「朝ごはん」などの生活習慣が身に付いていますか。	92	88	(4)	48 (-4)	10	早ね・早おきの時間や朝ごはんを大切に生活をしている。	92	80	(12)	52 (-8)			
		11	危険予測や健康的な生活等について指導し、児童自身による健康・安全管理能力の育成を図っている。	100	100	0	100	11	学校は、避難訓練などの安全指導の実施や、病気やケガの予防の取組等、安心安全な環境づくりに努めていると思いますか。	100	100	0	88 (+8)	11	安全に避難する方法がわかったり、病気やけがの予防をして安全に生活したりしている。	96	96	0	72 (+4)			
④ 地域と連携した郷土愛を育む学校づくり	68.0 (+11.1)	12	年間を通して、地域のよさ(人的・物的資源)を生かした体験的な活動を計画・実施している。	83	100	17	33 (+33)	12	学校は、地域のよさを生かした教育を推進していると思いますか。	100	96	(4)	80	12	自分たちが住んでいる地域の学習に興味がある。	92	96	4	64 (+8)			
		13	学級便り(月2回以上)や連絡帳、電話連絡など、積極的な情報発信や交流に努めている。	100	100	0	75 (-8)	13	学校は、方針や行事、児童の様子をお便りやホームページ等で分かりやすく伝えられていると思いますか。	100	100	0	88 (+8)									
⑤ 教職員のチーム力を活かす学校づくり	46.0 (-15.5)	14	教育方針に基づき、共通理解・共通行動に努め、協力して行動している。	100	100	0	38 (-24)												○どの項目も100%である。 ▲強肯定の割合が低い。 ☆業務や取組内容の改善を図る。			
		15	校務分掌や各担当の業務を通し、課題を把握して積極的に学校経営へ参画している。	100	100	0	25 (-37)															
		16	退校目標時刻18時半とし、定時退校日(月2回以上)を意識して業務を行っている。	100	100	0	75 (+25)															

結果 結果・分析

○項目8:2学期は行事も多く、縦割り班での活動も活発だった。
○項目12:肯定的意見が100%になった。地域との交流や地域を活かした学習を積極的に行った。
○項目16:定時退校や目標時刻を意識している職員が増えた。
▲柱①の強肯定の割合が低い。
▲項目10:強肯定が大幅減となった。
▲項目14・15の強肯定の割合が大幅減となった。
☆児童に学力をつけるための授業づくりや生活力をつけるための取組を組織的に行うことができるように、年間での行事や取組内容の見直し・改善を図る。
☆職員の業務を遂行しやすくするために、持続可能な取組かどうかを吟味する。

○項目6:強肯定の割合が増加した。
○項目7:アンケート2回とも肯定が100%という結果であった。
○項目8:強肯定の割合が大幅に増加した。
○項目11・13:アンケート2回とも肯定が100%という結果で、強肯定の割合が増えた。情報発信や安全に対する学校の取組が理解されている。
▲項目3では、強肯定が24%で、約8%減少した。
▲項目8については、肯定的回答の割合が約12%減少した。
▲項目9については、強肯定の割合が大幅減となった。
☆保護者自身が子ども達の成長を感じられるように、学校の教育方針や、取組、児童の様子などを今後も分かりやすく発信していく。
☆家庭で取り組める運動やお手伝いなどを定期的に取り組ませる。

○項目4の強肯定の割合が増加した。家庭学習を当たり前にする、という意欲の向上が見られる。
○項目7・9の肯定的回答の割合が100%であった。学校生活を楽しくしているのが伝わる。
○項目9の強肯定の割合が大幅に増加した。
○項目12の強肯定の割合が増加した。昨年度より地域学習や校外学習を増やしている。
▲項目3は、肯定的回答の割合に変化がなかった。学習に対して自信を持たせることができていない可能性がある。
▲項目10では肯定的回答の割合が減少した。冬場で生活リズムが乱れやすい影響もある。
☆家庭との連携で、学習や生活面を伸ばしていく声かけや取組を行っていく。